



庄山 忠文 議員

町営住宅家賃滞納について

問 町営住宅家賃滞納額と戸数はどうなっているか、又、滞納者に対しての指導等は？今後滞納金をどう徴収していくか伺う。

答 (建設課長 菊水地区44戸 三加和地区54戸計98戸が有り現在95戸が入居されている。この様な状況の中で滞納戸数は21戸と滞納額は969万9、960円である。11月使用料までの滞納額より29万6、000円少なくなっており滞納戸数も1戸減少している状況だ。滞納者に対しての指導については町の顧問弁護士と相談をし、3ヶ月以上滞納している方は明渡請求ができるとの事なのでその事をふまえて現在、督促状や納付文書を通知し、納付の依頼をしている。現在、滞納金徴収にあたって

は現在、夜間及び早朝より滞納者宅へ出向いて徴収を不定期に実施しており、電話による納付依頼、又、納付が無理な方に関しては分納相談等も実施している。又、保証人の方とも相談をして催促をしている。この問題は非常にむずかしい事であり、今後家賃問わずそういう未納者に対して、できるだけ早く、対策を講じ未納解消に努力する。

県道町道の進捗状況について

問 県道玉名八女線の和仁付近、和仁菊水線のし尿処理場付近、和仁山鹿線の板桶交差点付近等はどう進んでいるか又、町道西光寺中林線の進捗状況は。

答 (町長 県道玉名八女線は鬼丸橋梁整備が完了しており残された和仁地区の未改良区間、600mがのこっている。毎年強く要望している所だ。当地区には建物補償の対象となる家屋が多数存在し橋梁改築も予想されており、膨大な事業費が必要になると考えられ

る。しかし、この路線は隣接の福岡県八女市からのアクセス道路として、経済、観光に寄与する幹線道路であり、今後も粘り強く要望していく。又、和仁菊水線の太田黒地区の約300mの地元事業説明会を行い、用地幅杭設置を行い、地権者との立会いを完了しているところだ。和仁山鹿線の板桶交差点だが、本年度において用地買収及び建物補償の契約が終了し、本人希望により平成24年の3月解体移転となっている。次に町道西光寺中林線は中学校の通学路に指定され、緑校区と春

富校区をつなぐ重要な路線だ。この改良については整備事業と並行作業を行わなければならないのでこれに合わせて実施設計用地交渉等を粛々と行っていくと考えている。



改良・拡幅が求められている町道『西光寺中林線』



県道『和仁菊水線』・下吉地2期工事区間完了(3月)